

J A全農杯 2023 全国小学生選抜サッカー I N 東北 要項

- 1 主 催 : 日刊スポーツ新聞社
- 2 後 援 : 公益財団法人日本サッカー協会 一般社団法人東北サッカー協会
- 3 特別協賛 : 全国農業協同組合連合会 (J A全農)
- 4 主 管 : 一般社団法人 東北サッカー協会4種委員会、一般財団法人 福島県サッカー協会4種委員会
- 5 期 日 : 2024年3月2日(土)~3日(日)
- 6 会 場 : 相馬光陽サッカー場(人工芝) 福島県相馬市光陽3丁目3-1
- 7 参加資格 : 2023年度に公益財団法人日本サッカー協会(以下、日本協会という)第4種に加盟登録したチームであり、そのチームに所属する選手であること。
上記チームに所属する選手であり、2012年4月2日以降の出生者(U-11)であること。
引率指導者は「参加チーム」を掌握指導する責任者であること。
また、ベンチ入り指導者は2名以上とし、当該チームを掌握指導する責任ある指導者であり、うち1名以上はJFA公認コーチ資格(D級以上)を有すること。
2024年5月3日・4日・5日 横浜市で開催される「J A全農チビリンピック2024 J A全農杯 全国小学生選抜サッカー決勝大会」に参加可能なチーム。
- 8 参加チーム : 各県4種委員会から推薦されたチーム 各県2チーム 計12チーム
- 9 チーム構成と条件 :
原則として、引率指導者6名以内、選手16名以上20名以下とする。
試合開始時点で、けが人等が出てプレーできる選手登録人数が15名以下になった場合は失格とする。
- 10 組み合わせ : 大会事務局において抽選決定する。
- 11 大会形式 : 予選リーグ(12チームを4グループに分け、1グループ3チームのリーグ戦により順位を決め、上位2チームが決勝トーナメントに進出する。各グループ3位は、フレンドリーマッチを行う。上位8チームによる決勝トーナメント戦を行う。優勝/準優勝チームは全国大会へ出場する。
※予選リーグ順位決定は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。
勝点は、勝ち:3点 引分け:1点 負け:0点とする。
但し、勝点と同じ場合は、得失点差・総得点数・当該チーム間の対戦結果・抽選の順序により順位を決定する。
決勝に進出した2チームには、決勝に進出した時点で全国大会に出場する資格を付与する。
- 12 競技規定 : 2023/2024 日本協会競技規則(JFA8人制サッカー競技規則)による。
但し、以下の項目については特に本大会用として大会規定を定める。
 - 1) プレーの時間
36分(12分×3ピリオド)
 - 2) インターバル(ピリオド間)
第1ピリオドと第2ピリオド間は選手交代に要する時間のみとし、第2ピリオドと第3ピリオド間は5分とする。
 - 3) エンドの決定
第3ピリオドのサイドはコイントスで決定し、約半分を経過したところでサイドを替える。
タイミングは審判にゆだねる。
 - 4) 試合の勝敗を決定する方法(12分×3ピリオドで勝敗が決しない場合)
予選リーグは引き分けとする。
決勝トーナメントは、試合終了時に出場している3選手によるPK方式を採用し、勝者を決定する。
但し、決勝戦においては、6分(3分ハーフ)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式を採用。
延長戦に入る前のインターバル:5分
PK方式に入る前のインターバル:1分
フレンドリーマッチは、1回戦のみ同点の場合はすぐにPK方式により勝者を決定する。
フレンドリーマッチの決勝、敗者戦と決勝トーナメント敗者戦は引分けとする。
 - 5) 選手の交代
競技者の数は、常に8人(うち1人はGK)とする。
原則、選手全員が1ピリオドを通じて出場する。
第1ピリオド出場予定の8人、第2ピリオド出場予定の8人と、その他交代要員を予め明確にする。

交代要員含め同一選手の出場は最大で2ピリオドまでとし、3ピリオド全てに出場することはできない。

事故・ケガ等で出場困難な選手が発生し、出場可能な選手が11人以下になったときに限り、1試合で3つのピリオドに出場することを認める。(延長戦はピリオドの数に含まない)

①第1ピリオド

予め決められた、第1ピリオド出場予定選手が出場する。

試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。

交代要員：提出したメンバー表出場印がついていない選手

交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第2ピリオド出場予定の選手が出場できる。

交代して退いた選手は、再び出場できない。(=自由な交代ではない)

②第2ピリオド

予め決められた、第2ピリオド出場予定選手が出場する。

試合中の、事故・けがで交代する場合は、交代要員が出場する。

第1ピリオドで交代して出場していても出場はできる。

交代選手全員が事故・けが等で出場困難となった場合に限り、第1ピリオド出場予定の選手が出場できる。

交代して退いた選手は、再び出場できない。(=自由な交代ではない)

③第3ピリオド

第1・第2の両ピリオドに出場した選手を除き、交代要員含め誰でも出場できる。

何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(=自由な交代)

④延長戦

交代要員含め誰でも出場できる。

何回・何人でも交代でき、一度退いた選手も再び出場できる。(=自由な交代)

6) 交代の手続

交代して退く選手は、交代ゾーンからフィールドの外にでる。ただし、交代して退くゴールキーパーは、境界線の最も近い地点からフィールドの外に出なければならぬ。

交代して出場する選手は、退く選手が外に出た後、交代ゾーンからフィールドに入る。

交代は、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。ただし、交代で退く選手が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れてもよい。

交代は、主審、補助審判の承認を得る必要はない。

ゴールキーパーは、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。

7) テクニカルエリア

設置しない。

8) ベンチに入ることができる人数

選手16名以上20名以内、引率指導者2名以上3名以下。

9) 審判員

1人の主審と補助審判が指名される。

10) アディショナルタイムの表示

実施しない。

11) ファウルと不正行為

警告・退場：通常の競技規則に準ずる。

退場：当該チームは交代要員の中から競技者を補充し、常に8人でプレーする。

大会期間中、警告を2回受けた選手等は、次の1試合に出場できない。

本大会において退場を命じられた選手等は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会の規律委員会決定する。

12) 飲水タイム

採用しない。

13) 負傷した競技者の負傷程度を確かめるために入場を許される引率指導者の数

2名以内

14) 登録選手証

本大会出場する選手は、日本協会発行の選手証を持参すること。

ただし写真貼付により顔の認識ができるものであること。

選手証とは、本大会では、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手

証・登録一覧証を印刷したものを示す。

ただしスマートフォンやPC等の場面に表示したものは、本大会では不可とする。

15) ピッチサイズ

縦 68m×横 43mの大きさを使用する。

ペナルティエリア : ゴールライン上、ゴールポスト外側に 12m、その地点からゴールラインに直角 12m

ゴールエリア : ゴールライン上、ゴールポスト外側に 4m、その地点からゴールラインに直角 4m

センターサークル : 半径 7m

ペナルティマーク : 8m

ペナルティアーク : 半径 7mの半円弧

フリーキック時の壁との距離 : 7m

16) ゴール

ゴールの内のり縦 2.15m、横 5m

17) ボール

4号球

18) コーナーキック

ボールがインプレーになるまで相手競技者は、コーナーアークから 7m以上離れる。

19) グリーンカードの導入

20) 大会の成立 : 大会は、3分の2以上のチームの参加をもって成立する。

13 用具・ユニフォーム :

- 1) 試合に際しては、大会参加申込の際に登録している正・副2色のユニフォームを用意すること。
- 2) 日本協会「ユニフォーム規定」に基づいたユニフォームを使用しなければならない。
- 3) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- 4) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 5) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- 6) ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。また、フィールドプレーヤーがゴールキーパーをする場合は、ビブス着用でも可とし、ビブスの番号は問わない。

14 開閉会式 : 開会式 : 実施しない

閉会式 : 2024年3月3日(日) 15:00予定 表彰4チームのみの参加で実施する。

15 大会参加料 : 無料

16 宿泊 : 希望するチームは宿泊申込書に記入の上、相馬スポーツツーリズム推進協議会へFAXにて申し込むこと。

17 参加申込 : 参加申込書(エントリー用紙)に必要事項を記入の上、2024年1月27日(土)まで大会事務局にメールで送付すること。

※登録選手の変更については、6名を上限に認めることとし、2024年3月2日(土)午前9時までに大会事務局に提出すること。

18 その他 : 不測の事態が起こった場合、大会役員が協議のうえ大会責任者の判断により決定する。